

お知らせコーナー

【まつやまNPOサポートセンターの講座・イベント情報】

| 日 時・会 場 | 講 座・イベント名 | 内 容 |
|-----------------------------------|--|--|
| 5/20(日) 10時～15時 コムズ4F創作室 | 夢をカタチにする 「プチ起業」1日セミナー 【ゲスト】 フリーアナウンサー 福井一恵さん | 「何かやりたい！」気持ちをカタチにしませんか？ 「チャレンジしたい何か」を持っている方向けのワーク ショップを開催します。午前中はプチ起業に向けた心構え とゲストの体験談。午後からは具体的なビジネスの作り方 についてご説明します。 【参加費】無料 【定員】15名 昼食が必要な方は別途有料 |
| 5/26(土) 10時～12時 コムズ3F会議室3 | NPOのはじめかた講座 【ゲスト】 NPO法人アジアキッズケア 事務局長 喜安勝也さん | 手軽に始める「任意団体」の作り方をお伝えします やりたいことがきまっている方向けの団体設立講座。法 人格を持たないNPOなら、身軽に活動を始められます。こ の講座では、やりたいことの見つけ方から団体設立の手 順、運営の仕方まで解説します。 【参加費】無料 【定員】20名(ぜひ複数でご参加ください) |
| 6/16(土) 10時～12時 コムズ3F会議室1-2 | NPOの会計基礎講座① | NPOが行う会計の基本と予算書作りを説明します 今度新しく会計担当になったけど、どうすればいいのか わからない！という方向けに、NPOが行う会計の基本 ルールと、活動予算書の作り方について演習します。 【参加費】無料 【定員】10名(ぜひ複数でご参加ください) |
| 6/30(土) 10時～12時 コムズ3F会議室1-2 | NPOの会計基礎講座② | NPOが作成しなければならない決算書を説明します 今度新しく会計担当になったけど、どうすればいいのか わからない！という方向けに、NPOが事業年度を終える ときに作成する決算書の作り方について演習を行います。 【参加費】無料 【定員】10名(ぜひ複数でご参加ください) |

お問い合わせは まつやまNPOサポートセンターまで

☎790-0003 松山市三番町6丁目4-20 コムズ内

Tel:089-943-5790

Fax:089-943-5796

Eメール：pico@npo.coms.or.jp



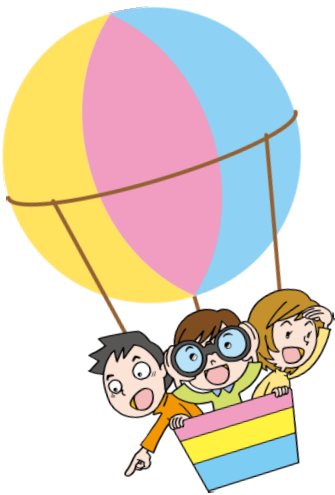
まつやまNPO

検 索

まつやまNPOサポートセンターの情報誌

サポセンだより

春号



2～4P 特集① サポートセンターの事業報告・事業計画のご説明

29年度の事業報告と30年度の事業計画の概要をご説明します。

5～6P 特集② NPO法人の「貸借対照表の公告」対策講座

NPO法人が行う「貸借対照表の公告」制度対策についてお伝えします。

7 P レポート 松山市生涯現役・市民活動交流集会の実施報告

2/23に実施した市民交流イベントの内容をお伝えします。

8 P お知らせコーナー



【発行】

まつやまNPO

サポートセンター

特集①

サポートセンターの事業報告・事業計画のご説明

29年度のサポートセンターは「市民活動ネットワークと地域の協働の場づくり」を目標に、事業実施に取り組んでまいりました。今回は、29年度の実績をご報告するほか、30年度の事業計画について概要をご説明してまいります。

1. 29年度のサポートセンター実績は？

29年度のサポートセンターは、NPOと地域（地縁団体、企業、学校等）の協働を促進することをテーマとして事業に取り組みました。結果、企業等からのマッチング案件は年間で9回行うことができました。また、物品仲介システム「ひとものプラットフォーム」は年間で30件の仲介があり、関わり合い、助け合いの環境ができつつあります。

講座は今年度10回開催し、のべ180名を超える市民、NPOの皆様にご参加いただきました。ホームページへのアクセス数は年間約4万件、ブログも2万5千件の閲覧がありました。

2. 相談件数は約1500件／年ペースへ

29年度は、昨年度の1200件を超え、約1500件の相談を頂くことができました。

1日あたり4～5件ペースでご相談を寄せて頂いている状態です。

内訳は、NPO法人が40%、任意団体が35%、個人が10%、その他15%で、個人からの相談は減少したものの、法人、任意団体からの相談が増加しています。また、一般社団法人からの相談も増えている傾向にあります。

3. 「市民活動ネットワーク」が「みんなの生活展」に参加



昨年発足した、NPO相互の支え合い、助け合い機関である「市民活動ネットワーク」メンバーにより、松山市の事業である「みんなの生活展」に出展しました。

出展したのは3団体でしたが、それでも大街道商店街で市民の皆さんに、それぞれの団体の活動をPRすることができたのは効果があることだと考えました。

このほか、7月には参加している交流会を2回開催。様々な団体が喫茶店等に集まって、お互いの活動を知り合う機会を設けることができました。

30年度もこのような機会を設けていくことで、団体同士の交流を促進していければと考えています。



レポート

2/23 松山市生涯現役・市民活動交流集会の実施報告

2/23(土)松山市男女共同参画推進センター・コムズにおいて、松山市生涯現役・市民活動交流集会が行われました。市民が生涯現役で取り組めるような市民活動を啓発することが目的です。例年は別に開催していた市民活動交流集会も同時開催し、400名の市民が集まりました。

1. プレゼンコンテスト「NPO OF THE YEAR 2017」

今年も8団体が参加して、プレゼンコンテストが行われました。参加者思い思いに、工夫を凝らしたプレゼンテーションで会場を盛り上げていました。

今回は、子ども分野からシニアの分野、福祉や文化と多彩な分野で活動している団体が登壇し、集まった市民に対して活動をアピール。激しい戦いの中、見事優勝したのは、中島で農業をしながら音楽活動を行っている「NPO法人農音」さんでした。おめでとうございます！



2. 多彩なステージイベントとブース、セミナー、飲食物販を開催

当日は、コムズ全館を使い、物販、飲食、ブース、セミナー、ステージイベントを行って市民の皆さんに生涯現役を目指した活動を知って頂く他、スタンプラリーや抽選会を行いました。

また、松山市市民活動推進表彰も同時に行われ、松山市の市民活動をご支援くださった方々が表彰されました。

毎年、年度末近くの時期に多くの市民に参加して頂いているこのイベント、平成30年度も開催予定です。ぜひ出展団体としてご参加頂いたり、会場に遊びに来て頂いたりして、みんなで生涯現役、まちづくりや市民活動を盛り上げてくださればと考えております。



3. 具体的にはどう変更する？

定款は、具体的には以下のように変更します。

● 公告の方法を決める

貸借対照表の公告を行うにあたり、以下の5つのいずれかの方法が定められています。

【内閣府が定めた公告の方法】

- ① 官報に掲載する
- ② 日刊新聞に掲載する
- ③ 電子公告（内閣府NPO法人ポータルサイトへの掲載）
- ④ 電子公告（団体や支援センターのホームページへの掲載）
- ⑤ 公衆の見やすい場所への掲示



①官報や②日刊新聞への掲載は、高額な費用がかかるため、ほとんどの団体では採用できない手段です。⑤掲示については一見、やりやすそうに見えますが、公衆の見やすい場所というのは「建物の外からでも容易に見える」ことが必要で、事務所に貼りつけるだけではいけません（何らかの施設が無ければ難しいでしょう）。そのため、現実的な手段としては、③と④の電子公告をほとんどの団体が選ぶと予想されています。

● 定款の文言はどうすればいい？

定款は、具体的には下記のように変更することになります。

（公告の方法）

第〇条 この法人の公告は、この法人の掲示場に掲示するとともに、官報に掲載して行う。ただし、貸借対照表の公告については、（下記①～⑤のいずれかを選択）。

- ① 官報に掲載して行う。
- ② 愛媛県内において発行する××新聞に掲載して行う。
- ③ 内閣府NPO法人ポータルサイトの法人入力情報欄に掲載して行う。
- ④ この法人のホームページ（または××のホームページ）に掲載して行う。
- ⑤ この法人の主たる事務所の掲示場に掲示して行う。

上記文章の下線部分を追加します。定款変更届出書等の作成について、分かりにくいことがありましたら、お気軽にサポートセンターまでお問い合わせください。

4. 30年度の運営方針

● テーマ：地域と市民活動ネットワークが連携する場の構築

30年度の運営方針は、「地域と市民活動ネットワークが連携する場の構築」です。昨年に引き続き掲げるテーマですが、地域（自治会、企業、学校…）と市民活動ネットワークに参加しているNPOが協働する機会を作り、サポートセンターが積極的にマッチングを進めていこうという趣旨です。

また、地域の代表として、松山市には「まちづくり協議会」が組織されています。今年度は、このまちづくり協議会との接点を増やしていくことで、地域とNPOの協働を促進していきます。



5. 今年度の重点的な取り組み

● まちづくり協議会との関わりづくり

まちづくり協議会とサポートセンターが接点を持つことが、今後のNPOとまちづくり協議会との協働に向けた窓口となると考えています。そこでサポートセンター内にまちづくりに関する相談窓口を設け、まちづくり協議会向けの講座を開催する等、出会う場を作るための施策を行います。

- ・まちづくり相談窓口の開設
- ・まちづくり協議会向けの講座の開催
- ・まちづくり協議会の会報誌やイベントチラシの掲示、配架
- ・その他、マッチング等の各種サービスの提供

● 市民活動ネットワークの拡大、強化

NPO同士の支え合い、助け合いに取り組む「市民活動ネットワーク」を拡大、強化していきます。

従来よりも参加団体を増加させていくだけでなく、参加している団体同士がお互いを知り合う機会、コミュニケーションを取る機会を増やし、また、団体情報をPRするような場を作っていきます。

このほか、団体事務所を訪問して課題解決を行う訪問サポートや、複数団体が協働して取り組む活動のバックアップを行うなど、参加団体がより社会にインパクトを与えることができるようサポートを行っていきます。市民活動ネットワークでは、随時参加者を募集していますので、興味のある方はサポートセンターまでお問い合わせください。



6. 開催予定のイベント・講座情報

30年度、サポートセンターで開催する予定の講座・イベントは下記のとおりです。

詳細は、サポートセンター窓口、ホームページ等で決まり次第お伝えいたします。

| 時 期 | タイトル(仮) | 内 容 |
|------|-----------------|------------------------|
| 5月中旬 | ぷち起業のはじめかた | 人生を振り返り、やりたいことを見つけよう！ |
| 5月下旬 | NPOのはじめかた | NPOの基礎知識と任意団体の作り方について |
| 6月中旬 | 初心者のためのNPO会計① | NPOが行う日々の会計のやり方について |
| 6月下旬 | 初心者のためのNPO会計② | NPOが行う決算について |
| 6月下旬 | まち協向け助成金申請 | まちづくり協議会向けの助成金申請について |
| 7月中旬 | チラシづくりの基礎 | チラシなどの広報媒体を作るときの基本をご説明 |
| 8月上旬 | NPO法人設立 | NPO法人の設立手続きについて |
| 9月上旬 | 助成金申請 | NPO向けの助成金申請書の作成方法について |
| 1月下旬 | コムズフェスティバル | コムズフェスティバルにあわせたイベントを実施 |
| 2月上旬 | まち協向け「はじめてのまち協」 | まちづくり協議会にはじめて入る方向け |
| 3月中旬 | ぷち起業のはじめかた | 人生を振り返り、やりたいことを見つけよう！ |
| 3月中旬 | NPOのはじめかた | NPOの基礎知識と任意団体の作り方について |
| 3月中旬 | 生涯現役・市民活動交流集会 | NPOと市民が交流するイベントを実施 |

本年度も、サポートセンター職員一同、松山市の市民活動推進のため努力いたします。

どうぞよろしくご活用ください！



特集② NPO法人の「貸借対照表の公告」対策講座

特集

NPO法人の「貸借対照表の公告」対策講座

平成30年10月から、NPO法人がこれまで行ってきた「資産の総額変更登記」の制度が「貸借対照表の公告」に変わることとなりました。その対策について解説します。

1. 「資産の総額変更登記」が廃止される

平成30年10月以降、「資産の総額変更登記」の制度がなくなります。

それに代わり、NPO法人は「貸借対照表の公告」を行うことになりました。

● 今年度の決算はどうすればいい？

決算後の諸手続きが、平成30年9月末までに行われる場合には、従来通り資産の総額変更登記を行います。多くのNPO法人では3月末を決算時期に定めているケースが多いため、ほとんどの法人は、平成29年度の決算後、資産の総額変更登記を行うことになると思われます（登記の期限は決算日から3か月以内です）。

一般には、平成30年度の決算から、「貸借対照表の公告」を行うことになるでしょう。

2. 公告部分の定款変更が必要

上記の変更に伴い、公告に該当する部分の定款を変更する必要があります。

● 定款変更はどうすればいい？

定款を変更するためには、所轄庁（認証を受けた自治体）に対し、定款変更の手続きを行わなければなりません。「公告の方法」に該当する部分は、普通よりも簡単な「届出」により行うことができます。

定款の変更は、総会で行います。定款に定める規定数以上の賛成を得ることが条件です。

定款変更の決議後、下記の書類を所轄庁に提出します。

【定款変更の届出に必要な書類】

- ① 定款変更届出書 1通
- ② 変更後の定款 2通（市町が所轄庁のときは3通）
- ③ 変更を行った総会議事録のコピー 1通

